



核兵器廃絶

—子どもたちに核兵器も戦争もない未来を渡すために—

講師：坪井直さん

連合は6月から9月を「平和運動強化月間」として位置づけ、沖縄・広島・長崎・根室で平和集会を開催しています。連合鳥取はこれらの各集会に参加するとともに、毎年、各地協を中心に「ピースウォーク」を開催し、地域や職場に核戦争のない平和な社会づくりを考える機会を提供し、平和運動の輪を広げています。

連合鳥取ピースウォーク（中央）

連合鳥取は、7月31日（日）「ピースウォーク（中央）」を米子市・ふれあいの里で開催し、会場近隣のみなさんを含めて300名を超える参加者で会場を埋め尽くしました。

自らが被爆、その後壮絶な闘いを経験された坪井直さん（広島県原爆被害者団体協議会理事長）からの記念講演を受けて、参加者はあらためて平和の尊さを実感し、平和活動の継承を意思統一しました。

中央会場となった連合鳥取ピースウォークは、初の試みとなる西部地協、中部地協の合同企画によって開催しました。

早朝、合同幹事会は「連合鳥取のピースウォークに参加しませんか」と呼びかけるチラシ（2ページ参照）を会場近隣に配布、地域と連携した活動をめざす取り組みを行いました。

開会冒頭、66年前の戦禍に被災された御霊に、そして東日本大震災で亡くなられた方々に対し哀悼の意を表して黙祷を捧げ、「平和を希求するコンサート」を開催しました。ヴァイオリン奏者の眞家利恵さん（東京芸大修士課程修了、仏コンセル・マロニエコンクール弦楽器部門2位など活躍中）の「涙そうそう」他5曲の演奏に参加者は耳を傾けました。眞家さんは「過去を振り返り平和活動を継続することは重要」と述べられ、自身の活動の中にも平和を希求したいと、連合鳥取にメッセージを発信しました。

主催者を代表して連合鳥取の五十嵐会長は、「初の西部・中部地協合同開催による企画内容を高く評価したい。坪井被団協理事長からの66年間の苦闘の心境、平和活動の原点はいづれも心と絆である。今後も連合の政策活動などと併せて最重要課題として、確実に実る

平和活動を展開したい。」と態度を表明しました。

記念講演は「ご自身の被爆体験と、その後の壮絶な闘いを学ぶ」をテーマに、坪井直氏から、原爆投下の瞬間、溶け出した自らの身体の異変と意識朦朧（もうろう）の中での行動、地獄絵と化した周囲の状況、無意識の中でも親戚の声に反応する身体、その後の入院と自らの平和活動など、約1時間お話をいただきました。会場は静寂に包まれ、参加者一人ひとりが66年前の戦禍の中にいる感に映りました。

坪井さんは講演を終え、「再び米子に来ることは叶わないかもしれない。しかし、平和活動は世界の何処でも可能だ。連合が従来以上に、平和活動の中心的役割を担っていただくことに期待したい。」と激励し、広島への帰路に着かれました。

その後、「ビデオ上映」、「集会アピール」と続き、参加者のみなさんへ西部・中部地協から参加賞（大山乳業商品、長谷川富三郎色紙版画）の提供があり、合同開催の趣旨説明

を木村中部地協議長から、一般参加御礼を中島西部地協議長から行い、ピースウォークを閉会しました。



平和特集 フォト特集

《連合鳥取ピースウォーク(中央)》2011.7.31(日)／米子市・ふれあいの里



あいさつする五十嵐連合鳥取会長



眞家利恵さん

スローガン
子どもたちに核兵器も戦争も

ご近所の皆さん、おはようございます。連合鳥取の「平和行動」に参加しませんか。

連合鳥取7・31ピースウォーク

私達は働く仲間労働組合で組織する「連合」です。主催：日本労働組合総連合会 鳥取県連合会
平和の輝きを振り廻り、健全な地域を創りましょう。 西部地域協議会
住所：米子市真町189-2 TEL (0859) 23-0200

日時 2011年7月31日(日) 10:00~12:00
場所 米子市福祉保健総合センター「ふれあいの里」1F大会議室

「平和を希求するコンサート」

眞家 利恵(しんか りえ)氏
東京生まれ。幼少よりヴァイオリン、10代よりヴィオラを学ぶ。
東京芸術大学音楽学部付属音楽高等学校 東京芸術大学音楽学部。
鳥取県立米子東高等学校音楽部講師
鳥取県立松江北高等学校音楽部講師
いずみ音楽コンクール弦楽器部門審査員
米子ハルス楽器社ヴァイオリン、ヴィオラ講師 等多方面で活躍中

「記念講演 平和学習会」-66年間の闘い(仮題)-

坪井 直(つぼい すなお)氏
生年月日 1925年(大正14年)5月5日 生まれ。
広島市中区富士見町(市役所付近一帯心地より約1km)の路上で被爆(20歳)。
1945年9月25日まで約40日間意識不明(被爆を知りません)。
現在まで10度の入院(うち3度は危篤状態)。
職歴 1986年 広島市立城南中学校校長を退任
2000年 日本原爆被爆者団体協議会 代表委員
2003年 広島県原爆被害者団体協議会 理事長 現在に至る

《東部地協ピースウォーク》

2011.8.6(土)／鳥取市・ふれあい会館

8月6日(土)、約200名の参加のもと「2011連合鳥取東部地協ピースウォーク」を開催しました。

「子どもたちに核兵器も戦争もない未来を」のメインスローガンのもと、那良伊千鳥(ならい ちどり)さんによる「世界報(ゆがふ)ふれあいコンサート」と行進を行いました。

那良伊千鳥さんは沖縄県出身ということもあり、平和への熱い思いが、歌とトークからひしひしと伝わってきました。中でも、「核兵器は自分たちの世代では終わらない」と実体験をまじえたお話はとても印象に残りました。当日は、原爆投下から66年目を迎えた「広島原爆の日」でもあり、平和の尊さをあらためて実感することができました。(寄稿 東部地協事務局次長 中山英樹さん)



参加者全員で黙禱



那良伊千鳥さんの演奏



デモ行進の様子

《2011平和行動in広島》2011.8.4(木)~5(金)／23名参加



連合鳥取からの折り鶴献納



あいさつする連合・南雲事務局長



「ピースセミナー」の様子

《2011平和行動in長崎》2011.8.7(日)~8(月)／10名参加



核兵器廃絶2011平和ナガサキ大会



ピースウォークの様子



鳥取から参加されたみなさん

☆「平和行動in沖縄」は「れんごう鳥取No7」をご参照ください。「平和行動in根室」は9月10日~11日に開催されます。

2011春季生活闘争特集

連合鳥取2011春季生活闘争 要求・回答・妥結状況 (8/23 現在)

- 調査対象 137 組合 ○登録組合 129 組合
- 賃 金** ○要求提出組合 88 組合⇒平均賃上げ方式 86 組合、個別賃金方式 1 組合、人勤準拠 1 組合
○回答妥結組合 81 組合⇒平均賃上げ方式 80 組合、個別賃金方式 1 組合
- 平均賃上げ方式 (ペアのみ登録組合)

平均賃上げ方式	要 求		回 答 ・ 妥 結	
	組合数	金額 (円)	組合数	金額 (円)
組合平均	3	833	3	0

○平均賃上げ方式 (体系維持相当分+ペア登録組合)

平均賃上げ方式 (組合平均)		組合数	金額 (円)	率 (%)			
				集計組合数	集計組合数		
要 求	従業員	計	83	5,561	65	2.50	49
	300人以上		34	6,238	29	2.57	23
	299~100人		23	5,074	19	2.34	13
	99人以下		26	4,948	17	2.55	13
回 答 ・ 妥 結	従業員	計	77	3,312	65	1.57	47
	300人以上		32	4,298	30	1.84	22
	299~100人		20	3,120	18	1.61	12
	99人以下		25	1,776	17	1.06	13

- 一時金** ○要求提出組合 年間 41 組合 夏季 20 組合
○回答妥結組合 年間 37 組合 夏季 16 組合

一 時 金 (組合平均)		要 求				回 答 ・ 妥 結				
		金額 (円)	集計組合数	月数	集計組合数	金額 (円)	集計組合数	月数	集計組合数	
年 間	従業員	計	1,078,721	18	4.57	36	1,022,078	21	4.04	25
	300人以上		1,409,520	7	4.63	20	1,214,165	13	4.06	11
	299~100人		810,719	6	4.58	9	734,600	4	4.38	8
	99人以下		937,204	5	4.41	7	685,270	4	3.54	6
夏 季	従業員	計	441,883	13	2.03	15	325,891	12	1.52	11
	300人以上		510,371	4	1.50	1	373,594	3	1.20	1
	299~100人		474,667	7	2.01	9	391,477	6	1.61	8
	99人以下		190,165	2	2.16	5	147,015	3	1.35	2

○業績連動式 ⇒ 5 組合 (年間分: 3 組合、半期分: 1 組合)

- 地域ミニマム賃金** ○要求提出 2 組合 水準目標をクリアしていないが要求せず 5 組合
○回答・妥結 水準目標をクリアした 1 組合 現状維持 1 組合

- 連合鳥取重点取り組み課題** ○要求書提出 提出 108 組合 提出せず労使協議 2 組合 何もせず 18 組合 人勤準拠 1 組合

取り組み項目	取り組みレベル	組合数	回 答 ・ 妥 結	組合数
非正規労働者への取り組み	○処遇改善	18 組合	○処遇改善	11 組合
	○その他の取り組み	13 組合	○その他の改善	10 組合
企業内最低賃金	○取り組み	21 組合	○水準引上げ	10 組合
水準引き上げ	*対象者 パート等含む全従業員	(7)	パート等含む全従業員	(6)
	組合員のみ	(9)	組合員のみ	(4)
協定化	○取り組み	15 組合	○協定化	5 組合
	*対象者 パート等含む全従業員	(2)	パート等含む全従業員	
	組合員のみ	(10)	組合員のみ	(4)

取り組み項目	取り組みレベル	組合数	回 答 ・ 妥 結	組合数
総実労働時間短縮				
時間外労働削減	○取り組み	16 組合		
年休の取得促進	○取り組み	12 組合		
年休付与日数増	○取り組み	4 組合	○付与日数増	2 組合
所定労働時間短縮	○取り組み	12 組合	○所定労働時間短縮	2 組合
時間外割増率引上	○取り組み	19 組合	○割増率引上げ	7 組合
65歳まで雇用確保			○制度導入	1 組合
制度導入	○取り組み	9 組合	○春闘とは別途、継続協議	1 組合
組合員化	○取り組み	2 組合		

希望と安心の社会づくり 「2012年度連合鳥取政策・制度要求書」を鳥取県知事へ提出

8月2日(火)、五十嵐会長、本川副会長、田中副事務局長が鳥取県庁に出向き、25項目にわたる「2012年度政策・制度要求」を平井鳥取県知事に手渡しました。

今後、それぞれの項目について、担当部局と交渉を行い、協議を進めていきます。



平井県知事に要請書を手渡す五十嵐連合鳥取会長(左)

《今後の交渉予定》

- ・8月29日(月) 総務部 福祉保健部 企画部
- ・9月 5日(月) 文化観光局 会計管理者
- ・9月12日(月) 危機管理局 農林水産部 生活環境部
- ・9月12日(月) 県土整備部 教育委員会
- ・9月12日(月) 商工労働部



青年委員会「山陰海岸ジオパーク学習会」を開催

8月28日(日)、総勢51名の参加のもと「青年委員会学習会」を開催しました。今回の学習会は、普段地元で生活している者として、世界が認定する山陰海岸ジオパークの知識を深めることを目的に企画し、参加者と一緒に学習しました。

まず、岩美町の山陰海岸学習館で日本海の歴史、地形・地質、生物等を学びました。参加者も初めて目のあたりすることばかりだったようで学芸員の説明に耳を傾けていました。次に体験学習として遊覧船に乗り、海岸の岩石の地層や洞穴を直接肌で感じる事ができました。当日は快晴で天候に恵まれましたが、波が少しあったために船酔いを懸念するところ、逆に船が揺れて水しぶきがかかりそうになる様子で賑やかになり楽しく体験学習できました。最後は日本海が誇る新鮮な魚介料理を皆さんでおいしくいただきました。

世界に誇れるすばらしい海岸が身近にあるので、ぜひ県外の親戚や友人を誘って山陰海岸ジオパークへ行って下さい。

また今後の青年委員会の活動をよろしくお願ひいたします。



山陰海岸学習館



昼食交流会の様子

(寄稿 青年委員会幹事 橋本晋吾さん)

連合鳥取活動紹介

平和行動in根室

- 9月10日(土)~11日(日)
- 根室市

《1日目》北方四島学習会
 《2日目》2011平和ノサップ集会
 根室うまいもん祭り

第20回連合鳥取杯 親睦ゴルフ大会

- 9月17日(土)
- 大山アークカントリー倶楽部

・受付 7時30分~
 ・スタート 8時00分~

鳥取高退連 第19回定期総会

- 9月21日(水)10時15分~
- 水明荘

《学習会》 10時15分~
 ・テーマ 「政府・与党等に提出した退職者連合重点課題とその実現」(仮題)
 ・講師 退職者連合役員
 《定期総会》 11時30分~
 《昼食懇親会》



連合島根・鳥取合同 女性委員会研修会

- 9月23日(金)~24日(土)
- 米子コンベンションセンター

・開会 14時00分~
 《基調講演》
 ・テーマ「ワーク・ライフ・バランスの(仮称)実現に向けた取り組み」
 ・講師 電機連合総合研究企画室 事務局長 斉藤千秋さん
 《グループワーク》
 《交流会》
 ・参加範囲 連合鳥取女性委員会役員 産別女性役員
 ・参加申込 9月13日(火)
 *詳しくは連合鳥取事務局までお問い合わせください。

連合鳥取 第8回ユニオンスクール

- 10月1日(土)10時00分~16時15分
- 伯耆しあわせの郷

《基調講演》
 ・講師 連合鳥取五十嵐会長
 《講義&グループワーク》
 ・テーマ 労働運動の意義と社会改革の原点 「もし労働組合がなかったら?」 「社会改革の成果と労働運動の歴史」
 ・講師 財富士社会教育センター
 《講義&ワークショップ》
 ・テーマ コーチングコミュニケーション によるリーダーシップ&人材育成
 ・講師 財富士社会教育センター
 ・参加申込 9月15日(木)

参加者募集中

産別・単組 活動紹介



天満屋労働組合



高島屋労働組合

サービス・流通連合

私共「サービス・流通連合鳥取県支部」は天満屋労組、高島屋労組が加盟しています。私達の産業は女性の就業率が高く、企業においても組合においても、女性の活躍の場を拡大する運動の推進と、各領域において男女共同参画の視点を持つ事が常に求められています。他産業と比して女性管理職の割合は高いものの、これを維持し増やしていく為に常に働きかけを行う必要があります。ワークライフバランス、

今年も鳥取地方地域別最低賃金の審議がスタートした。日本における最低賃金の歴史は、昭和31年4月、静岡告詰協会が会員事業所に雇用される告詰調理士の初給賃金の協定を締結。業者間協定による最低賃金第1号である。現在の鳥取県最低賃金は、1時間あたり642円。これに法定労働時間上限173.8時間をかけても月額11万円あまりで可処分所得では9万6千円である。このお金で1ヶ月の衣・食・住・保健をまかなわなくてはならない。今の時代、この金額で健康で文化的な最低限の生活を営むことができるだろうか。一刻も早く、安心して生活できる最低賃金とシなくてはならない

▼昨年の政府雇用戦略対話において公・労・使の3者合意で「できる限り早期に全国最低800円を確保し、景気状況に配慮しつつ、全国平均1,000円を目指すこと」が確認された。このことが最低賃金の大幅な引き上げの引き金になることを大いに期待している▼消費しないとモノが売れない↓どこかを刺激する必要あり↓消費の力をつけることで経済に力をつける↓必要なモノを買ってもらうには賃金力をつける必要あり。この論理で、すべての労働者の負託に応えたい。「働くことを軸とする安心社会」実現のために。(代)

てんじんくらぶ

